



Cruising Resort

おかげさまで 50年



新日本海フェリー株式会社

執行役員 新潟支店長 笠原 力



新日本海フェリー



会社概要

- ◆設立 1969年6月11日
- ◆代表者 入谷 泰生
- ◆資本金 19億5000万円
- ◆売上高 360億円(2024年3月)
- ◆従業員 542名(海陸合計)
- ◆本社 大阪
- ◆本店 小樽
- ◆支店 舞鶴 敦賀 新潟 秋田 苫小牧 東京 札幌



Shin Nihonkai



2017年就航「らべんだあ」

- 2017 ● 3月 「らべんだあ」新潟～小樽間就航
- 2002 ● 4月 「らいらっく」新潟～小樽間就航
- 1999 ● 7月 敦賀～新潟～秋田～苫小牧間就航
(新潟～小樽/週6便 新潟～秋田～苫小牧/週6便 現在の運航)
- 1996 ● 6月 「すずらん」「すいせん」敦賀～小樽間就航 (新潟～小樽週12便)
- 1994 ● 4月 「フェリーあざれあ」新潟～小樽間就航 (週9便)
- 1987 ● 3月 「ニューはまなす」新潟～小樽間就航
- 1987 ● 3月 新潟新フェリーターミナル完成、事務所移転
- 1980 ● 2月 新潟～小樽間増便 (週6便)
- 1977 ● 5月 新潟～小樽間直行通年運航 (週3便)
- 1974 ● 6月 新潟寄港便を開始
- 1973 ● 4月 新潟営業所開設 (現在の新潟支店)
- 1970 ● 8月 第1船「すずらん丸」就航
- 1969 ● 6月 新日本海フェリー株式会社設立



1970年就航「すずらん丸」



ダイヤ案内

航路	運航ダイヤ	航海速力	所要時間
新潟 ～ 小樽 「らべんだあ」「あざれあ」 環境負荷低減のエコシップ	新潟 12:00 発 ⇒ 小樽 翌04:30 着 小樽 17:00 発 ⇒ 新潟 翌09:15 着	25.0ノット (時速46km)	16時間15分
敦賀～新潟～秋田～苫小牧東 「らいらく」「ゆうかり」 国内初バリアフリー適合船	敦賀 — 新潟 — 秋田 — 苫小牧東 09:30発 ⇒ 21:30着/22:30発 ⇒ 翌05:05着/06:15発 ⇒ 16:45着 苫小牧東 — 秋田 — 新潟 — 敦賀 19:30着 ⇒ 翌07:35着/08:35発 ⇒ 15:30着/16:30発 ⇒ 翌々05:30着	22.7ノット (時速42km)	31時間15分
舞鶴 ～ 小樽 「はまなす」「あかしあ」 国内フェリー 最大・最速	舞鶴 23:50 発 ⇒ 小樽 翌20:45 着 小樽 23:30 発 ⇒ 舞鶴 翌21:15 着	30.5ノット (時速56km)	20時間45分
敦賀 ～ 苫小牧東 「すずらん」「すいせん」 スピードとエコを両立したフェリー	敦賀 23:55 発 ⇒ 苫小牧東 翌20:30 着 苫小牧東 23:30 発 ⇒ 敦賀 翌20:30 着	27.5ノット (時速51km)	20時間35分



船舶性能の向上

1.船舶の高速化

2.ハイブリット高速大型船の登場

3.省エネ、環境負荷低減のエコシップ



Shin Nihonkai

船舶性能の向上 1.船舶の高速化



1996年日本最速単胴大型フェリーの登場

航海速力 : 20.5ノット(37.9Km/h)

⇒ 29ノット(53.6Km/h)

従来の1.5倍の速度

敦賀・小樽間(1022Km) : 31時間⇒21時間

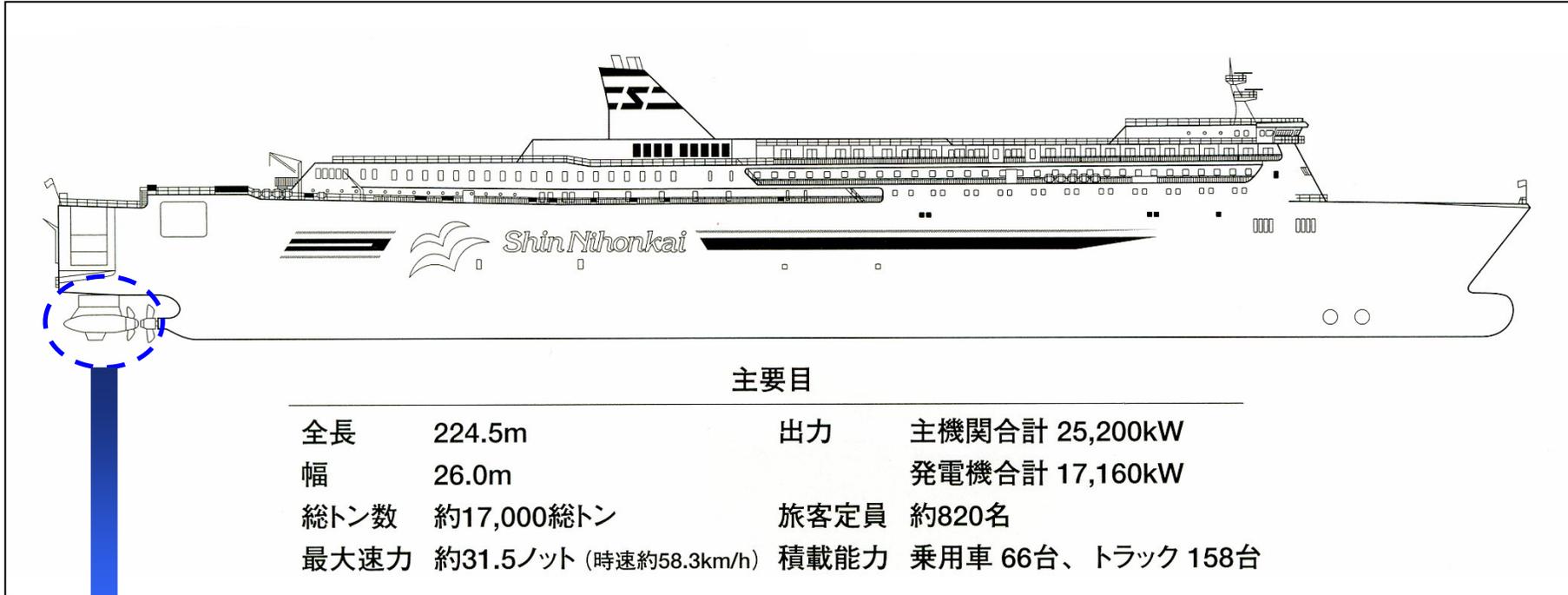
船舶性能の向上 2. ハイブリット高速大型船の登場



2002年高速ハイブリッド船が登場

世界初ポッドシステム採用で最高速力31.5ノット(58.3Km)を誇る
最速の大型船

— 世界初 ハイブリッド船 —

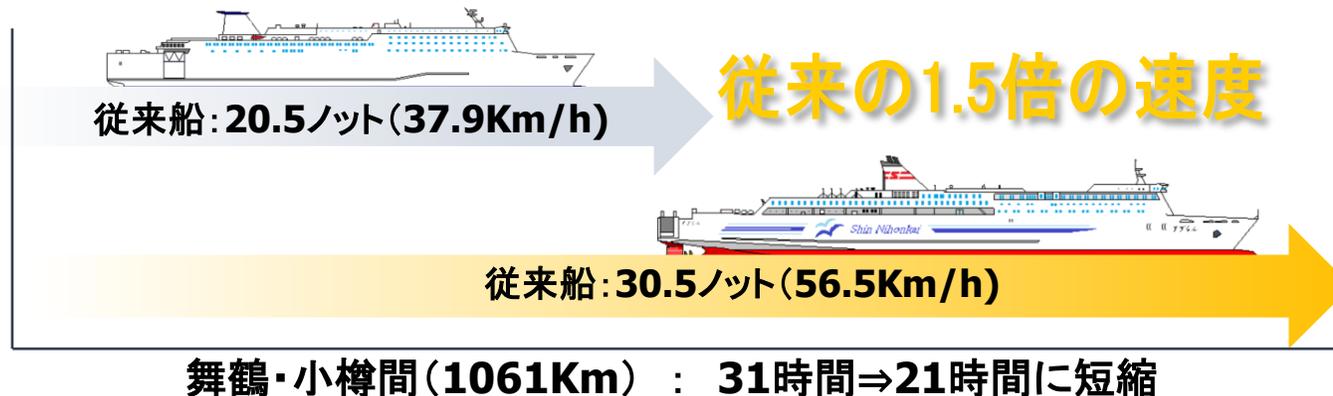


青い部分が電気モーターとプロペラを一体に組み込んだポッド推進装置。エンジンで推進するプロペラと、逆に回転させるシステムを採用。

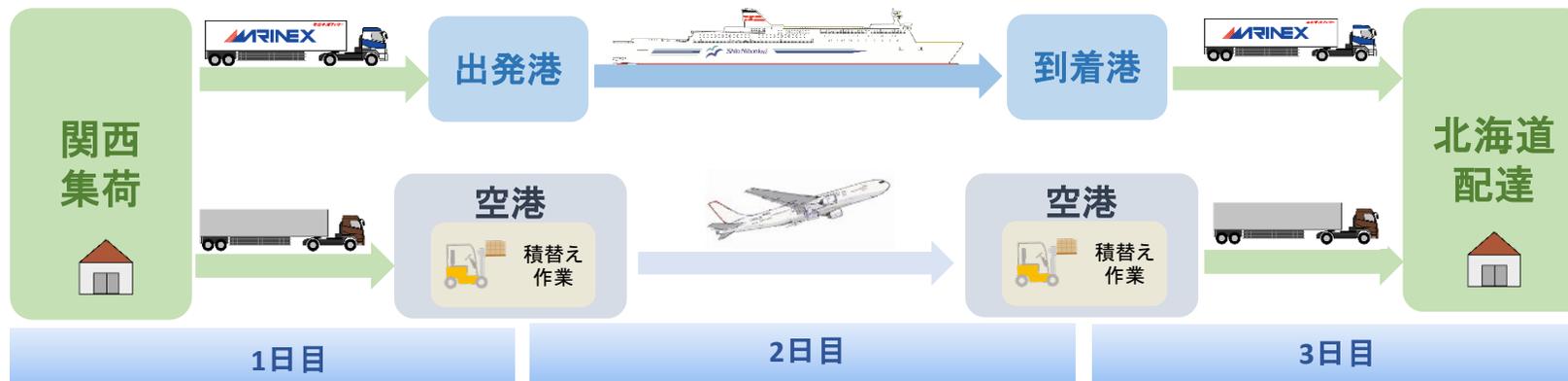
温室効果ガス排出量20%削減に成功した、ハイブリッド構造。

船舶の高速化

■ 輸送時間の大幅短縮



航空便に匹敵する輸送スピードを実現



船舶性能の向上 3.省エネ、環境負荷低減のエコシップ



2017年省エネ・環境負荷低減を実現したエコシップが登場

高効率推進システムの採用 燃料消費量⇒約10%カット

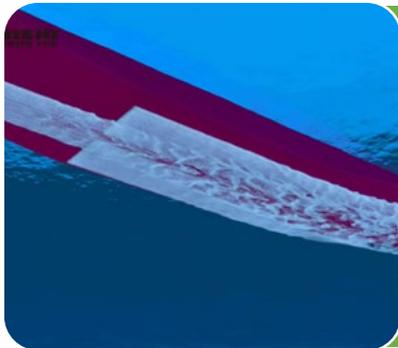
— 省エネ・環境負荷低減を実現 —



国内フェリー初の垂直船首を有する
省エネ船型



近接2軸推進システムとバブル付リアクシオン型舵を組み合わせた省エネ推進システム



三菱空気潤滑システム(MALS)や
各種省エネ機器を採用



フェリーの事業内容

貨物部門

トラック トレーラー
商品車 大型特殊車両



旅客部門

ツアー旅行 家族旅行
ツーリング クラブ合宿



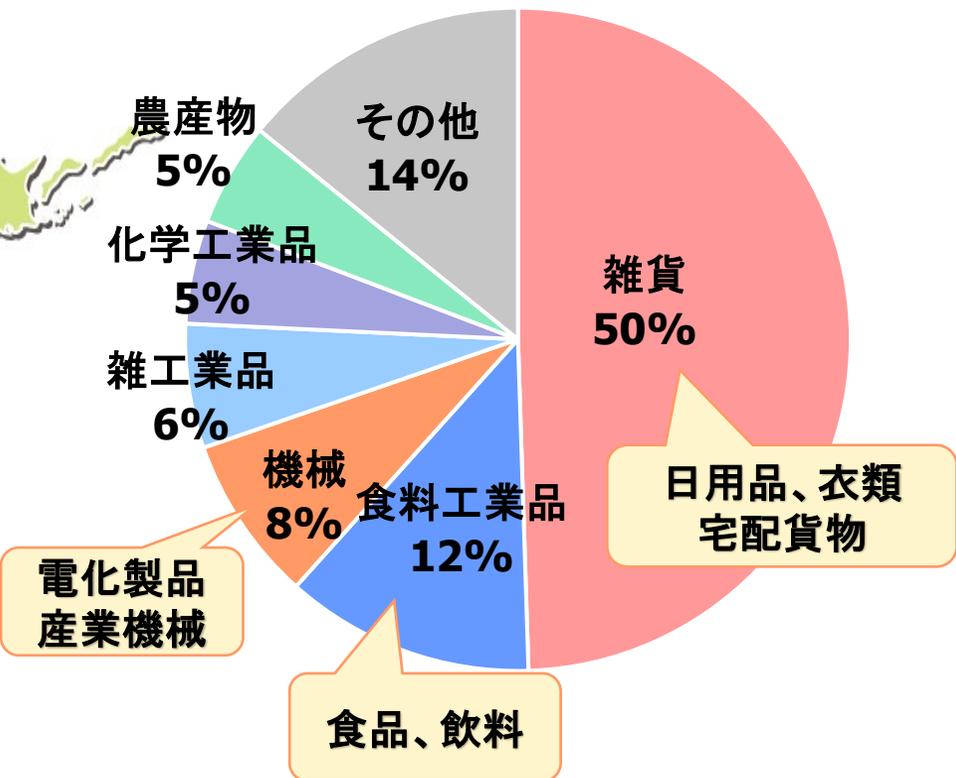
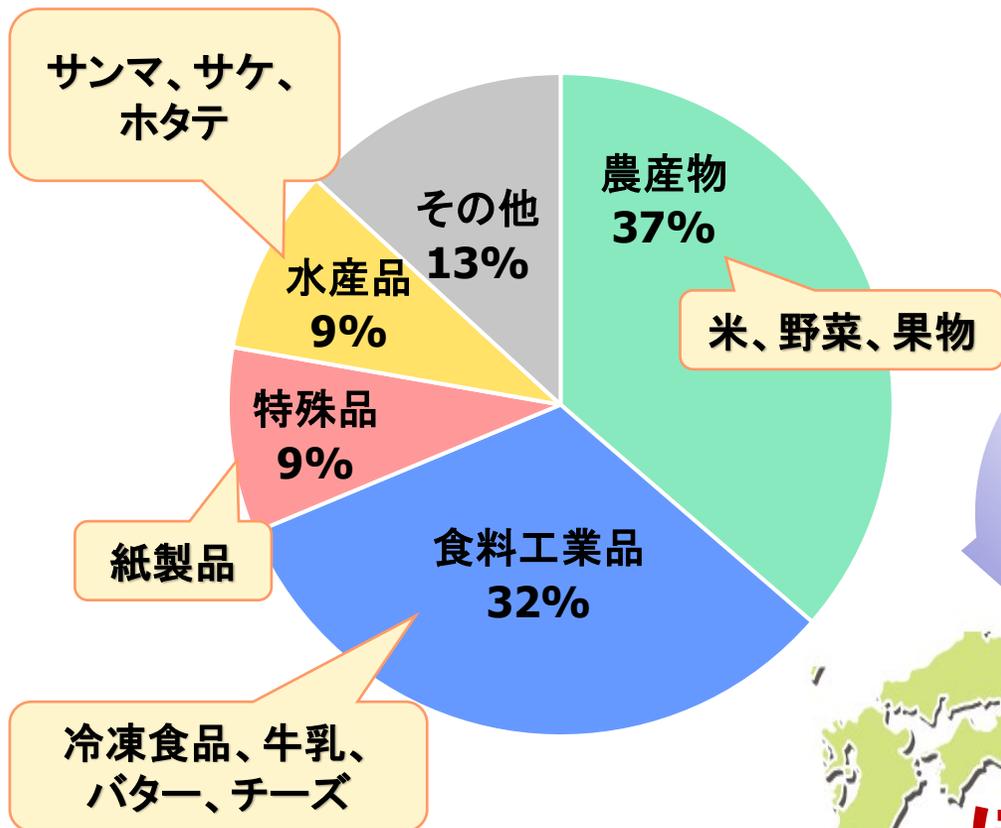
Shin Nihonkai

A large white cargo ship named 'SUZURAN' is docked at a pier. The ship's name is written in Japanese characters 'すずらん' and English 'SUZURAN' on its side. In the foreground, a blue and white MRINEX truck is parked on the pier. The truck's trailer has the MRINEX logo and the text '新日本海フェリー' (Shin-Nihon Kai Ferry) written on it. The background shows a clear blue sky and a body of water with some industrial structures in the distance.

～貨物部門～ 物流におけるフェリーの特徴



新日本海フェリーが運ぶ“モノ”



ほかにも

- ・生乳
- ・商品車/完成車
- ・農業機械
- ・家畜
- ・コンサート機材
- ・菓子など



Shin Nihonkai



物流におけるフェリーの特徴-長距離輸送のメリット-

①輸送性能

- 1.大量輸送
- 2.定時性、安全性
- 3.荷物の安全性
- 4.労働力の省力化

②環境性能

- ・温室効果ガスの低減



Shin Nihonkai



①輸送性能

1.大量輸送

○大容量の車両甲板

- ・トラック約160台、乗用車約70台 ⇒ 軽トラックから大型トラック、キャタピラ車両等様々な車両に対応
 - ⇒ 冷凍機車両用の電源設備完備(冷凍食品、生鮮食品輸送)
 - ⇒ 無人車航送、労働力の省力化
- ・JRコンテナ720個分の大量輸送が可能 ⇒ コンテナ列車の約7倍の輸送力



船内電源供給設備



① 輸送性能

2. 定時性、安全性

○ 定時性

- ・ 定期ダイヤでの運航 ⇒ 定刻運航(就航率 約97%)
- ⇒ 渋滞の回避
- ⇒ 乗下船作業の短縮(荷役作業の効率化)
- ⇒ リードタイムの短縮

○ 安全性

- ⇒ 交通事故の回避



Shin Nihonkai

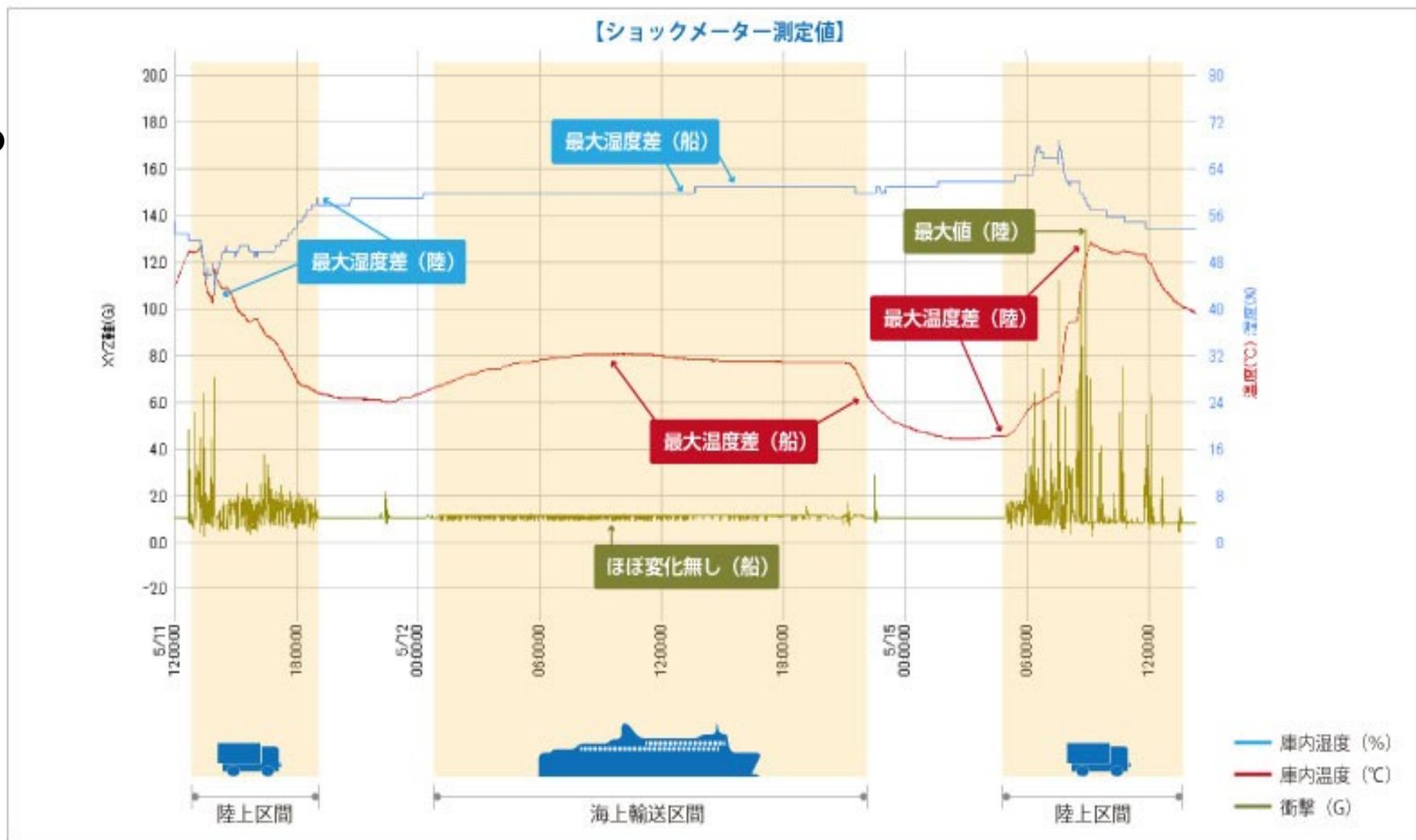


① 輸送性能

3. 荷物の安全性

○ 荷物の安全性

- ・積荷状態の安定に優れている
- 湿度・温度管理、衝撃

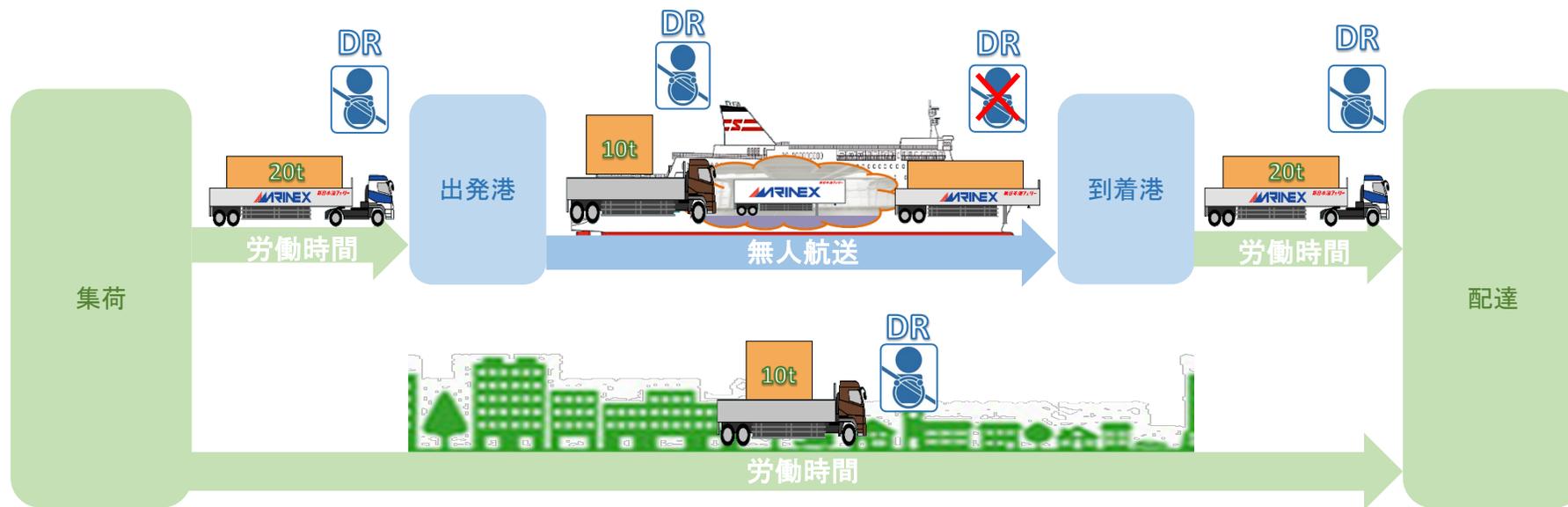


Shin Nihonkai



① 輸送性能

4. 労働力の省力化



フェリーを利用することで、大幅な労働力の省力化が図れる。

大幅な労働時間の削減、人手不足の軽減！！

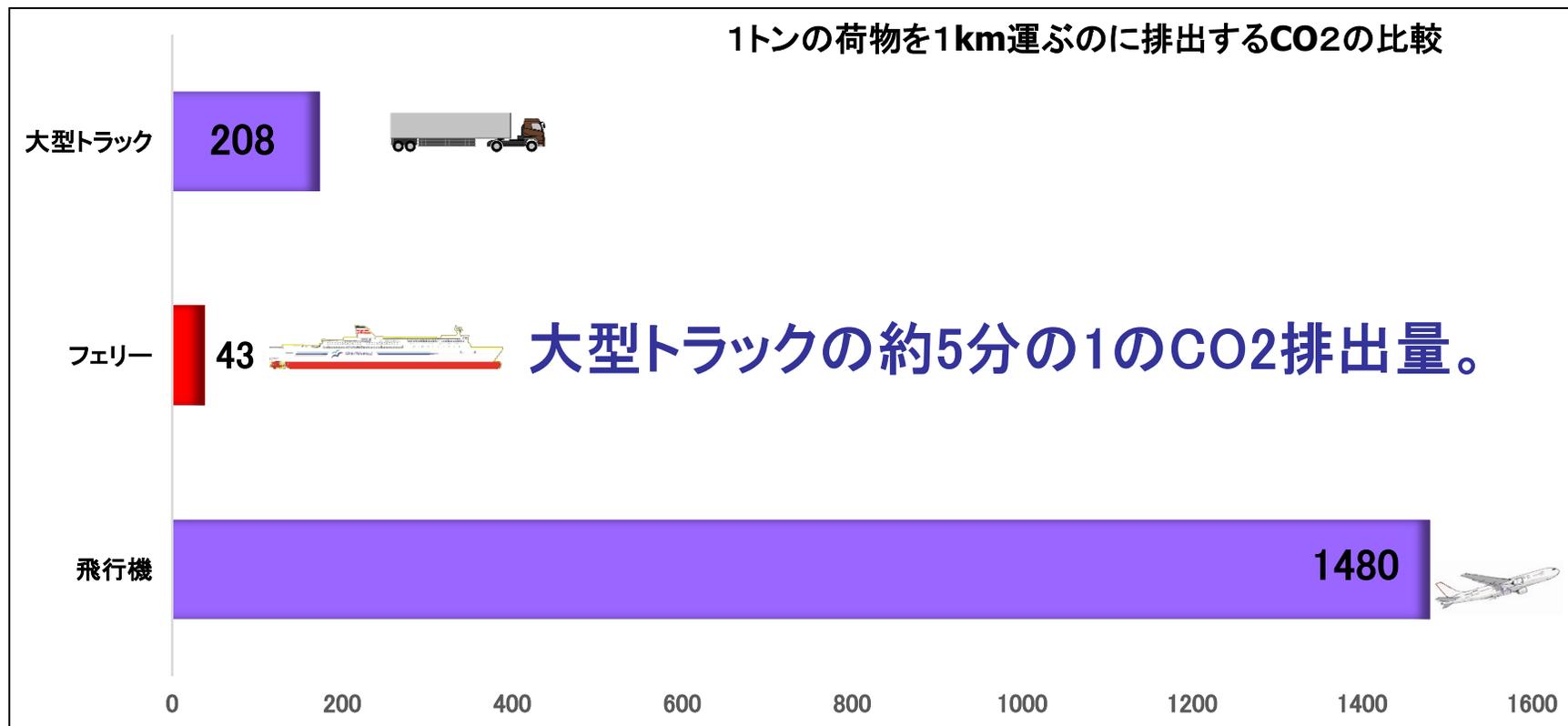


Shin Nihonkai



②環境性能

表) 輸送機関別二酸化炭素排出量原単位



(注) 地球温暖化問題への国内対策に関する関係審議会合同会議資料より (g-CO2/トンキロ)



Shin Nihonkai

CO2 排出量比較



陸送

新潟市⇒青森港 ※陸送 478km × 20t × 208 =1,988,480
青森港⇒函館港 青函フェリー 113km × 20t × 43 =97,180
函館港⇒札幌市 ※陸送 296km × 20t × 208 =1,231,360

合計 3,317,020
(g-CO2/車)

フェリー輸送

新潟市⇒新潟港 ※陸送 4km × 20t × 208 =16,640
新潟港⇒小樽港 新日本海フェリー 692km × 20t × 43 =595,120
小樽港⇒札幌市 ※ 陸送 47km × 20t × 208 =195,520

合計 807,280
(g-CO2/車)

75%の二酸化炭素(CO2)削減が可能となります。

※20tの貨物(トレーラー1車分)を新潟から札幌に輸送した場合。

A photograph of a cruise ship deck. The deck is made of light-colored wood and has a white metal railing with a wooden handrail. Two wooden lounge chairs are positioned on the deck, one in the foreground and one in the background. The ocean is visible in the background under a clear blue sky. The text is overlaid in the center of the image.

～旅客部門～人々の心を豊かに



船旅の魅力



船上からの夕焼け



圧倒的な非日常感

大海原の景色



コンファレンスルーム



展望露天風呂



Shin Nihonkai





船旅の魅力

多様な施設で人それぞれの時間の過ごし方が可能。

ゆったりとした船内で
思い思いのひと時を…



カフェ



グリル



スポーツルーム



アミューズボックス



Shin Nihonkai



船旅の魅力

船内売店で寄港地の特産品をお買い求めいただけます。

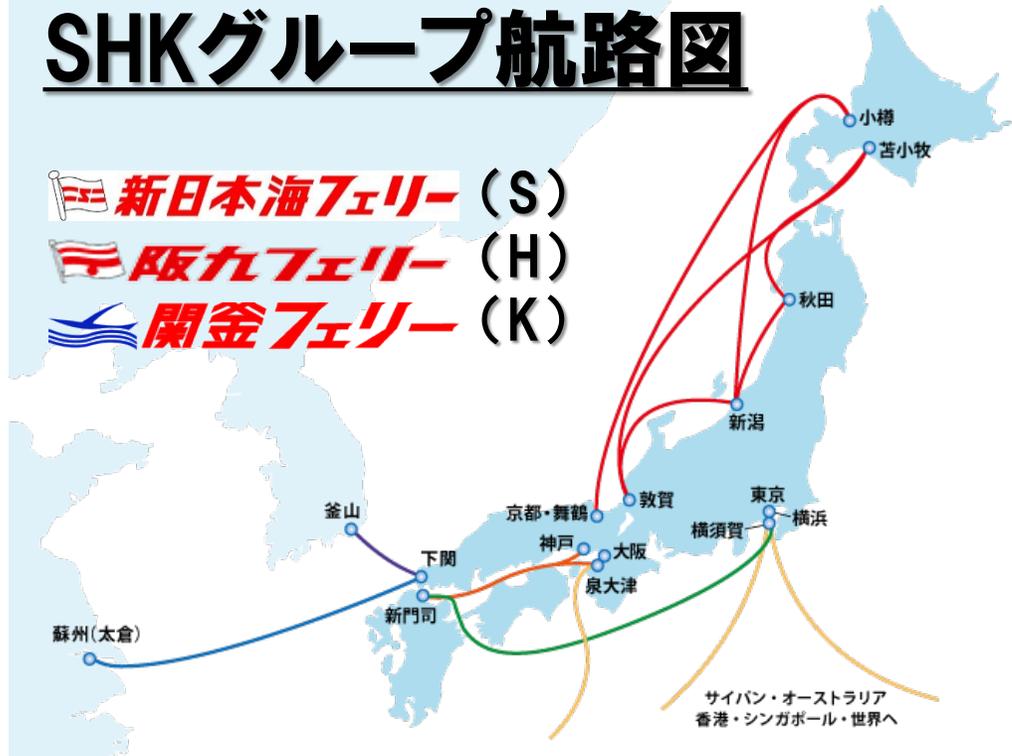


Shin Nihonkai



SHKグループとは

SHKグループ航路図



貨物輸送



旅客輸送



グループ全36社のネットワークで、
 海運業に付随する「総合的な付加価値」の
 創出を目指しています。



Shin Nihonkai

マリネックス=貨物自動車運送事業



一貫輸送の流れ



集荷



乗船



フェリー航送

物流子会社のマリネックス株式会社を活用し、フェリーの垣根を越えた輸送サービスを提供



下船



配達

トレーラー車種一覧

○マリネックス株式会社の物流コンセプト

- マリネックスはお客様にフェリー輸送のトータルプロデュースを提案し、安全で信頼される輸送サービスを提供しています
- マリネックスは約1,300台の様々なトレーラー配備しています
これにより多種多様な荷物に対応しています



平型トレーラー(長尺物に便利)



バン型トレーラー(パレット輸送も可能)



ウイング型トレーラー(荷役の効率化)



冷凍機付トレーラー(チルド輸送)

ヴィーナストラベル=旅行会社



○北海道行き・九州行きフェリーを利用した旅行商品を取り扱うSHKグループの旅行会社です。

秋の味覚 北海道ドライブパック

新日本海フェリー 新潟発着4日間

設定日 2024年9月1日(日)出発~11月30日(土)帰着 行程は最大20日間まで延長可能!

ご旅行代金に含まれるもの **新日本海フェリーオリジナルグッズ・物産品 プレゼント**

新日本海フェリー往復 2名様乗船 5M未満乗用車×1台

オーセントホテル小樽 1泊 2名様×1室

船内レストラン等で使える マルチクーポン おふたり様で ツーリスト...10,000円分 ツーリスト以外...20,000円分

※フェリー運航日など詳しい日程は中面・裏面をご確認ください。※当日、船内の船室変更不可 ※使用船舶は新日本海フェリーに限りご確認ください。※料金は大人・小人同額 ※全て税込価格 ※写真は全てイメージです。 ※オーセントホテル小樽夕食は、仕入れ状況によりメニューが変更となる場合がございます。

気軽にツーリストプラン	お得にステートプラン
<p>ご旅行代金 (おふたり様で) 80,000円</p> <p>船室 ツーリストA相席席 下段と上段が互い違いの入口になっておりプライベート空間も確保された相席座席</p> <p>ホテル客室 ダブル 夕食付 客室面積:18㎡ ベッド1台 ユニークバス付</p> <p>オプション/ツインルーム変更プラン 1室あたり+4,000円</p> <p>秋の小樽海鮮丼御膳 ・秋鮭高菜漬 ・茶碗蒸し ・海鮮丼 ・本割 平目 サモーン 鳥焼 ・イクラ 鱈 牡丹海老 スパイラル ・巻 秋立 いくら ・木野子汁 ・季節の漬物</p>	<p>ご旅行代金 (おふたり様で) 130,000円</p> <p>船室 ステートA/B個室 2-4名様 個室 洋室・和室 個室 小樽船旅のみ シアワートイレ 冷蔵庫付</p> <p>ホテル客室 ツイン 夕食付 客室面積:27㎡ ベッド2台 ユニークバス付</p> <p>オプション/ツインルーム変更プラン 1室あたり+4,000円</p> <p>大自然に育まれた秋の食料と「海の宝石」北海道産いぐらの和洋ディナー ・花枝カニのロワイヤル ・いくらごま ・小樽産平目の薄焼き ・ハチ ・鱈白子と煮物の天麩羅等 ・北海道産ローストビーフ ・いくらごま ・なつほし(特別栽培米)の土鍋ごはん ・北海道産いぐら醤油揚げ ・木野子汁・巻の物 ・秋のデザート</p>

ワンランク上のデラックスプラン 最高級スイートプラン

ワンランク上のデラックスプラン	最高級スイートプラン
<p>ご旅行代金 (おふたり様限定) 160,000円</p> <p>船室 デラックスA/B個室 2名様 個室 洋室・和室 専用テラス 冷蔵庫付 ユニークバス付</p> <p>ホテル客室 オーセントスイート・夕食付 2023年にリニューアル誕生した客室 北海道産の家具を中心に設えた、清潔感のあるユニークデザイン 客室面積:54㎡(2名様専用) ベッド2台 独立型バス・トイレ付</p>	<p>ご旅行代金 (おふたり様限定) 215,000円</p> <p>船室 スイート個室 2名様 個室 洋室 専用テラス 冷蔵庫付 バス・トイレ付 全食付</p>

オーセントホテル小樽 SALON CLASS FLOOR 2階泊者様限定 専用ラウンジ(SALON CLASS LOUNGE)で在在ご利用可能 ※ホテル・フェリーの乗車乗船や、北海道産ワインやビールなどをお楽しみいただけます。

おふたりでぐっすりお部屋でお過ごしいただく北海道の食と酒のマリアージュオードブル
・道産豚のバラカンパニニ
・道産牛のローストビーフ
・北海道産ワインのせらみ
・余市町島さんの薫りの薫りのカルパッチョ
・花枝カニのソート
・小樽産鮭の酢味噌
・秋鮭の親子焼き 南蛮松風
・季節の三割(大割・中割・小割)等
小樽のオキワザリー・専科自炊ワイン付

デラックス・スイートプラン共通のご案内 ※オーセントホテル小樽のご夕食は、ホテルレストランにてご用意致します。「17:30開始」と「19:30開始」の2回となります。

秋のSHKライングループ フェリー & ホテル

日本一周マイカープラン

行程は最大30日間まで延長可能 行程は自由

ワンランク上の船室利用 完全個室の上質な客室空間、露天風呂など充実した船内設備、日々の疲れを癒すワンランク上の船旅を、心ゆくまでお楽しみください。

新日本海フェリー 小樽 苫小牧 秋田 新潟 下関 新門司 下関グランドホテル 京都・舞鶴 敦賀 横須賀 浦戸 長門津 長門フェリー 日まほう / ぞれいしほ 九州フェリー いづみ / のびき / せつ / かなた

◆設定日 2024年9月1日(日)~11月30日(土)帰着

◆旅行代金に含まれるもの

行程の各フェリー会社 乗船代 + 乗用車航送料 (5m未満1台) + 行程の各ホテル宿泊代 (食事は「出発地」でご確認ください)

SHKグループホテルまたは船内レストラン等で利用可能

マルチクーポン おふたり様 **16,000円分** プレゼント!

SHKライングループとは 阪九フェリー、新日本海フェリー、東九州フェリー、関東フェリー、新下関フェリー、関門汽船、マリックス、ヴィーナストラベル、オーセントホテル小樽、下関グランドホテル、楽水山から成る、船旅と総合観光を提供する企業グループです。

北海道プレミアムドライブパック

新新潟港発着

歴史とロマンの港町「小樽」そして大自然あふれる「ニセコ」で感謝の思いを込めた贅を尽くしたプランをお楽しみください。

オーセントホテル小樽「オーセントスイート」に宿泊

“羊蹄山を一望”「楽水山」にご宿泊

新日本海フェリー グルディナー

◆設定日 道内2日目からは、お客様のご手配で行程は最大20日間まで延長可能!

2024年9月1日(日)出発 ~ 11月30日(土) 帰着

※フェリー運航日など詳しい日程は中面・裏面をご確認ください。



最近興した事業

○新航路開設

東京九州フェリー

神奈川県横須賀ー福岡県新門司

2021年開設



○ホテル開業

ニセコ 祥山の里

楽水山

Raku Suisan



北海道ニセコに高級温泉ホテル

2020年開業





フェリー業界の展望

- 官民一体となったモーダルシフトの推進
 - 国土交通省を中心とした、エコシップの推奨
- 高齢化社会の影響
 - 労働力の減少による輸送モードの受け皿
 - 新しい旅行スタイルの提供
- 大規模災害時の重要な交通手段としての役割
 - 東日本大震災の支援輸送に活躍
- 海陸一貫輸送の提案
 - フェリー会社独自のトラック事業の展開



ご清聴ありがとうございました



新日本海フェリー



Cruising Resort